



池田市「少年の主張」を開催

～18人の小中学生が「自分の意見」を表明～

池田市教育委員会は11月10日、池田市青少年指導員協議会と共催のもと、市立カルチャープラザで「少年の主張」を開催した。

この取り組みは、多感な青少年たちの思いや考えを大人が知ったり、社会に参画する一因としての自覚を促したりする目的で行われており、今回で33回目。

当日は、小学生65編・中学生326編、合わせて391編から選考された18人が、自身や周囲の人にまつわる問題、あるいは社会的課題などについて思うことを、自分自身の言葉で発表を行った。

日時・場所

- ・令和6年11月10日（日）午後1時～3時
- ・市立カルチャープラザ（天神1-9-3、TEL072・762・7777）

発表者

小学生9人・中学生9人 合計18人
（内訳）小学5年生2人、6年生7人
中学1年生4人、2年生3人、3年生2人

内容

大勢の人の前で話す緊張が感じられたが、一人一人が、自身の主張を自分の言葉で発表した。集まった保護者・学校関係者・来賓は、時にうなずきながら発表を聴き、会場からは大きな拍手が起こった。

<表彰>

最優秀賞 2人（小学生1人・中学生1人）
池田ライオンズクラブ賞 1人（小学生）
審査員特別賞 1人（中学生）
優秀賞 6人（小学生3人・中学生3人）
入賞 8人（小学生4人・中学生4人）



表彰の様子

問い合わせ 地域教育課 TEL072・754・6612